

医療人育成を目指した数理・データサイエンス・AI教育プログラムの概要



背景

- ✓ 近年、ビッグデータの利活用、バイオインフォマティクス、画像診断などの最新の医学・医療の分野において、数理・データサイエンス・AIの理論・技術が応用されている。
- ✓ 医学部学生が将来医療現場に出たとき、これらの理論・技術を理解し、また活用できると共に、近未来に新しい医療技術を生み出すことも期待されている。

目的

- ✓ プログラミング実習、画像診断などを授業内容に積極的に取り入れながら、数理・データサイエンス・AI教育プログラムを充実させる。

区分	学修項目	医学科 授業科目							看護学科 授業科目							
		情報科学	アカデミックライティング	確率・統計	診断学序論	放射線医療学	公衆衛生学	医療情報学	臨床実習	情報科学	アカデミックスキル	ランダム現象の数理	疫学	保健統計学	看護学研究	
リテラシーレベル	導入	1-1. 社会で起きている変化	●				●		●	●						
		1-2. 社会で活用されているデータ	●			●		●		●	●					
		1-3. データ・AIの活用領域	●			●		●		●	●					
		1-4. データ・AI活用のための技術	●				●	●	●					●		
		1-5. データ・AI活用の現場	●				●	●	●					●		
		1-6. データ・AI活用の最新動向	●				●		●	●						
	基礎	2-1. データを読む	●		●			●		●		●			●	
		2-1. データを説明する	●		●			●		●		●			●	
		2-3. データを扱う	●		●			●		●		●			●	
	心得	3-1. データ・AIを扱う上での留意事項	●	●					●	●						●
		3-2. データを守る上での留意事項	●	●					●	●						●



「情報科学(医)」(医学科第1学年)演習風景